

[1] $\log_{10}2 = 0.3010$, $\log_{10}3 = 0.4771$ とする。

(1) $\log_{10}5$, $\log_{10}0.006$, $\log_{10}\sqrt{72}$ の値をそれぞれ求めよ。

(2) 6^{50} は何桁の整数か。

(3) $\left(\frac{2}{3}\right)^{100}$ を小数で表すと、小数第何位に初めて 0 でない数字が現れるか。

[3] 12^{60} は $\overline{\square}$ 桁の整数である。また、その最高位の数は $\overline{\square}$ で、一の位の数は $\overline{\square}$ である。ただし、 $\log_{10}2 = 0.3010$, $\log_{10}3 = 0.4771$ とする。

[4] (1) $3^x = 5$ を満たす x は無理数であることを示せ。
(2) $3^x 5^{-2y} = 5^y 3^{y-6}$ を満たす有理数 x , y を求めよ。

[2] $\log_{10}3 = 0.4771$ とする。

(1) 3^n が 10 桁の数となる最小の自然数 n の値を求めよ。

(2) 3 進法で表すと 100 桁の自然数 N を、10 進法で表すと何桁の数になるか。

- 5 (1) a を定数とする。 x の方程式 $4^{x+1} - 2^{x+4} + 5a + 6 = 0$ が異なる 2 つの正の解をもつような a の値の範囲を求めよ。
- (2) a を定数とする。 x の方程式 $[\log_2(x^2 + \sqrt{2})]^2 - 2\log_2(x^2 + \sqrt{2}) + a = 0$ の実数解の個数を求めよ。

- 6 $a > 0$, $a \neq 1$, $b > 0$ とする。2 次方程式 $4x^2 + 4x\log_a b + 1 = 0$ が $0 < x < \frac{1}{2}$ の範囲内にただ 1 つの解をもつようなすべての a , b を、座標平面上の点 (a, b) として図示せよ。

- 7 次の問いに答えよ。ただし、 $0.3010 < \log_{10} 2 < 0.3011$ であることは用いてよい。
- (1) 100 衡以下の自然数で、2 以外の素因数をもたないものの個数を求めよ。
- (2) 100 衡の自然数で、2 と 5 以外の素因数をもたないものの個数を求めよ。

1 $\log_{10} 2 = 0.3010, \log_{10} 3 = 0.4771$ とする。

(1) $\log_{10} 5, \log_{10} 0.006, \log_{10} \sqrt{72}$ の値をそれぞれ求めよ。

(2) 6^{50} は何桁の整数か。

(3) $\left(\frac{2}{3}\right)^{100}$ を小数で表すと、小数第何位に初めて 0 でない数字が現れるか。

解答 (1) $\log_{10} 5 = 0.6990, \log_{10} 0.006 = -2.2219, \log_{10} \sqrt{72} = 0.9286$

(2) 39 桁 (3) 小数第 18 位

解説

$$(1) \log_{10} 5 = \log_{10} \frac{10}{2} = \log_{10} 10 - \log_{10} 2 = 1 - 0.3010 = 0.6990$$

$$\log_{10} 0.006 = \log_{10}(2 \cdot 3 \cdot 10^{-3}) = \log_{10} 2 + \log_{10} 3 - 3 \log_{10} 10 = 0.3010 + 0.4771 - 3 = -2.2219$$

$$\log_{10} \sqrt{72} = \log_{10}(2^3 \cdot 3^2)^{\frac{1}{2}} = \frac{1}{2}(3\log_{10} 2 + 2\log_{10} 3) = \frac{1}{2}(3 \times 0.3010 + 2 \times 0.4771) = 0.9286$$

$$(2) \log_{10} 6^{50} = 50 \log_{10} 6 = 50 \log_{10}(2 \cdot 3) = 50(\log_{10} 2 + \log_{10} 3) = 50(0.3010 + 0.4771) = 38.905$$

$$\text{ゆえに } 38 < \log_{10} 6^{50} < 39 \quad \text{よって } 10^{38} < 6^{50} < 10^{39}$$

したがって、 6^{50} は 39 桁の整数である。

$$(3) \log_{10} \left(\frac{2}{3}\right)^{100} = 100(\log_{10} 2 - \log_{10} 3) = 100(0.3010 - 0.4771) = -17.61$$

$$\text{ゆえに } -18 < \log_{10} \left(\frac{2}{3}\right)^{100} < -17 \quad \text{よって } 10^{-18} < \left(\frac{2}{3}\right)^{100} < 10^{-17}$$

ゆえに、小数第 18 位に初めて 0 でない数字が現れる。

2 $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする。

(1) 3^n が 10 桁の数となる最小の自然数 n の値を求めよ。

(2) 3 進法で表すと 100 桁の自然数 N を、10 進法で表すと何桁の数になるか。

解答 (1) $n=19$ (2) 48 桁

解説

(1) 3^n が 10 桁の数であるとき $10^9 \leq 3^n < 10^{10}$

$$\text{各辺の常用対数をとると } 9 \leq n \log_{10} 3 < 10$$

$$\text{ゆえに } 9 \leq 0.4771n < 10 \quad \text{よって } \frac{9}{0.4771} \leq n < \frac{10}{0.4771}$$

$$\text{したがって } 18.8 \dots \leq n < 20.9 \dots$$

$$\text{この不等式を満たす最小の自然数 } n \text{ は } n=19$$

(2) N は 3 進法で表すと 100 桁の自然数であるから

$$3^{100-1} \leq N < 3^{100} \quad \text{すなわち } 3^{99} \leq N < 3^{100}$$

各辺の常用対数をとると

$$99 \log_{10} 3 \leq \log_{10} N < 100 \log_{10} 3$$

$$\text{ゆえに } 99 \times 0.4771 \leq \log_{10} N < 100 \times 0.4771$$

$$\text{すなわち } 47.2329 \leq \log_{10} N < 47.71$$

$$\text{よって } 10^{47.2329} \leq N < 10^{47.71} \quad \text{ゆえに } 10^{47} < N < 10^{48}$$

したがって、 N を 10 進法で表すと、48 桁の数となる。

別解 $\log_{10} 3 = 0.4771$ から $10^{0.4771} = 3$

$$\text{ゆえに, } 3^{99} \leq N < 3^{100} \text{ から } (10^{0.4771})^{99} \leq N < (10^{0.4771})^{100}$$

よって $10^{47.2329} \leq N < 10^{47.71}$ ゆえに $10^{47} < N < 10^{48}$

したがって、 N を 10 進法で表すと、48 桁の数となる。

3 12^{60} は \square 桁の整数である。また、その最高位の数は \square で、一の位の数は \square である。ただし、 $\log_{10} 2 = 0.3010, \log_{10} 3 = 0.4771$ とする。

解答 (ア) 65 (イ) 5 (ウ) 6

解説

$$(ア) \log_{10} 12^{60} = 60 \log_{10}(2^2 \cdot 3) = 60(2 \log_{10} 2 + \log_{10} 3) = 60(2 \times 0.3010 + 0.4771) = 64.746$$

$$\text{ゆえに } 64 < \log_{10} 12^{60} < 65 \quad \text{よって } 10^{64} < 12^{60} < 10^{65}$$

したがって、 12^{60} は 65 桁の整数である。

$$(イ) (ア) から \log_{10} 12^{60} = 64 + 0.746$$

$$\text{ここで } \log_{10} 5 = 1 - \log_{10} 2 = 1 - 0.3010 = 0.6990$$

$$\log_{10} 6 = \log_{10} 2 + \log_{10} 3 = 0.3010 + 0.4771 = 0.7781$$

$$\text{ゆえに } \log_{10} 5 < 0.746 < \log_{10} 6 \quad \text{すなわち } 5 < 10^{0.746} < 6$$

$$\text{よって } 5 \cdot 10^{64} < 10^{64.746} < 6 \cdot 10^{64}$$

$$\text{すなわち } 5 \cdot 10^{64} < 12^{60} < 6 \cdot 10^{64}$$

したがって、 12^{60} の最高位の数は 5

別解 (ア) から $12^{60} = 10^{64.746} = 10^{64} \cdot 10^{0.746}$

$10^0 < 10^{0.746} < 10^1$ であるから、 $10^{0.746}$ の整数部分が 12^{60} の最高位の数である。

$$\text{ここで, } \log_{10} 5 = 0.6990 \text{ より } 10^{0.6990} = 5$$

$$\log_{10} 6 = 0.7781 \text{ より } 10^{0.7781} = 6$$

$$10^{0.6990} < 10^{0.746} < 10^{0.7781} \text{ から } 5 < 10^{0.746} < 6$$

よって、最高位の数は 5

(ウ) $12^1, 12^2, 12^3, 12^4, 12^5, \dots$ の一の位の数は、順に

2, 4, 8, 6, 2, ……

となり、4 つの数 2, 4, 8, 6 を順に繰り返す。

$60 = 4 \times 15$ であるから、 12^{60} の一の位の数は 6

4 (1) $3^x = 5$ を満たす x は無理数であることを示せ。

(2) $3^x 5^{-2y} = 5^x 3^{y-6}$ を満たす有理数 x, y を求めよ。

解答 (1) 略 (2) $x=-4, y=2$

解説

(1) $3^x = 5$ を満たす x はただ 1 つ存在する。

その x が有理数であると仮定すると、 $3^x = 5 > 1$ であるから

$$x > 0 \text{ で, } x = \frac{m}{n} \quad (m, n \text{ は正の整数}) \text{ と表される。}$$

$$\text{よって } 3^{\frac{m}{n}} = 5 \quad \text{両辺を } n \text{ 乗すると } 3^m = 5^n \quad \dots \dots \text{ ①}$$

ここで、①の左辺は 3 の倍数であり、右辺は 3 の倍数ではないから、矛盾。

よって、 x は有理数ではないから、無理数である。

(2) 等式から $3^{x-y+6} = 5^{x+2y} \quad \dots \dots \text{ ②}$

$x+2y \neq 0$ と仮定すると、②から $3^{\frac{x-y+6}{x+2y}} = 5$ $\dots \dots \text{ ③}$

x, y を有理数とすると、 $x-y+6, x+2y$ はともに有理数で $\frac{x-y+6}{x+2y}$ も有理数とな

り、(1)により ③は成り立たない。

ゆえに $x+2y=0 \quad \dots \dots \text{ ④}$

このとき、②から $3^{x-y+6}=1$

よって $x-y+6=0 \quad \dots \dots \text{ ⑤}$

④, ⑤を連立して解くと $x=-4, y=2$

5 (1) a を定数とする。 x の方程式 $4^{x+1} - 2^{x+4} + 5a + 6 = 0$ が異なる 2 つの正の解をもつような a の値の範囲を求めよ。

(2) a を定数とする。 x の方程式 $\{\log_2(x^2 + \sqrt{2})\}^2 - 2\log_2(x^2 + \sqrt{2}) + a = 0$ の実数解の個数を求めよ。

解答 (1) $\frac{6}{5} < a < 2$

(2) $a > 1$ のとき 0 個 ; $a=1$, $a < \frac{3}{4}$ のとき 2 個 ; $a = \frac{3}{4}$ のとき 3 個 ; $\frac{3}{4} < a < 1$ のとき 4 個

解説

(1) 方程式から $4(2^x)^2 - 16 \cdot 2^x + 5a + 6 = 0$

$2^x = t$ とおくと、方程式は $4t^2 - 16t + 5a + 6 = 0 \quad \dots \dots \text{ ①}$

$x > 0$ のとき $t > 1$ であるから、求める条件は、2 次方程式 ①が $t > 1$ の範囲に異なる 2 つの実数解をもつことである。

すなわち、①の左辺を $f(t)$ とし、①の判別式を D とすると

$$[1] D > 0 \quad [2] \text{軸} > 1 \quad [3] f(1) > 0$$

$$[1] \frac{D}{4} = (-8)^2 - 4(5a+6) = -20a+40 > 0 \quad \dots \dots \text{ ②}$$

[2] 軸は直線 $t=2$ で、軸 > 1 の条件は満たされた。

$$[3] f(1) = 5a - 6 > 0 \quad \dots \dots \text{ ③}$$

$$[2], [3] \text{ から } \frac{6}{5} < a < 2$$

(2) $\log_2(x^2 + \sqrt{2}) = t \quad \dots \dots \text{ ①}$ とおくと、方程式は $t^2 - 2t + a = 0$

$x^2 \geq 0$ より $x^2 + \sqrt{2} \geq \sqrt{2}$ であるから $\log_2(x^2 + \sqrt{2}) \geq \log_2 \sqrt{2}$

したがって $t \geq \frac{1}{2} \quad \dots \dots \text{ ②}$

①を満たす x の個数は、 $t = \frac{1}{2}$ のとき $x = 0$ の 1 個,

$t > \frac{1}{2}$ のとき $x^2 > 0$ であるから 2 個。

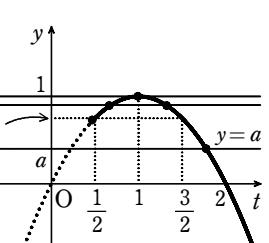
$t^2 - 2t + a = 0$ より、 $-t^2 + 2t = a$ であるから、②

の範囲における、放物線 $y = -t^2 + 2t$ と直線 $y = a$

の共有点の t 座標に注意して、方程式の実数解の個数を調べると

$a > 1$ のとき 0 個 ; $a=1$, $a < \frac{3}{4}$ のとき 2 個 ;

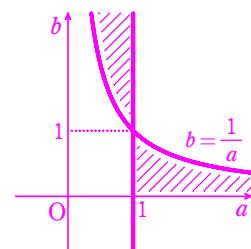
$a = \frac{3}{4}$ のとき 3 個 ; $\frac{3}{4} < a < 1$ のとき 4 個



- [6] $a > 0$, $a \neq 1$, $b > 0$ とする。2次方程式 $4x^2 + 4x \log_a b + 1 = 0$ が $0 < x < \frac{1}{2}$ の範囲内に

ただ1つの解をもつようなすべての a , b を、座標平面上の点 (a, b) として図示せよ。

解答 [図] 境界線を含まない



解説

$f(x) = 4x^2 + 4x \log_a b + 1$ とし、2次方程式 $f(x) = 0$ の判別式を D とするとき、 $f(x) = 0$ が重解をもつための条件は $D = 0$

$$\text{ここで } \frac{D}{4} = (2 \log_a b)^2 - 4 \cdot 1 = 4((\log_a b)^2 - 1)$$

$$\text{よって } (\log_a b)^2 = 1 \quad \text{すなわち } \log_a b = \pm 1 \quad \text{ゆえに } b = a, \frac{1}{a}$$

$$\text{このとき, } f(x) = 0 \text{ の重解は } x = -\frac{4 \log_a b}{2 \cdot 4} = -\frac{\log_a b}{2}$$

$$b = a \text{ のとき } x = -\frac{1}{2} \quad b = \frac{1}{a} \text{ のとき } x = \frac{1}{2}$$

この重解は $0 < x < \frac{1}{2}$ の範囲内にない。

また、 $f(0) = 1 > 0$ 、軸は直線 $x = -\frac{\log_a b}{2}$ であるから、 $f(x) = 0$ が $0 < x < \frac{1}{2}$ の範囲内

にただ1つの解をもつための条件は、次の[1], [2]のいずれかが成り立つことである。

$$[1] \quad f\left(\frac{1}{2}\right) < 0 \quad [2] \quad f\left(\frac{1}{2}\right) = 0 \text{ かつ } 0 < -\frac{\log_a b}{2} < \frac{1}{2}$$

$$[1] \text{ のとき, } f\left(\frac{1}{2}\right) = 2 + 2 \log_a b \text{ であるから } 2 + 2 \log_a b < 0$$

$$\text{よって } \log_a b < -1 \quad \text{すなわち } \log_a b < \log_a \frac{1}{a}$$

$$0 < a < 1 \text{ のとき } b > \frac{1}{a}$$

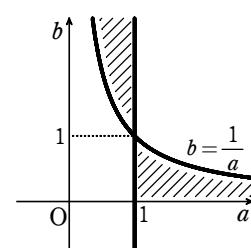
$$a > 1 \text{ のとき } b < \frac{1}{a} \quad b > 0 \text{ であるから } 0 < b < \frac{1}{a}$$

$$[2] \text{ のとき, } f\left(\frac{1}{2}\right) = 0 \text{ から } \log_a b = -1 \quad \dots \dots \text{ ①}$$

$$0 < -\frac{\log_a b}{2} < \frac{1}{2} \text{ から } -1 < \log_a b < 0 \quad \dots \dots \text{ ②}$$

①, ②を同時に満たす組 (a, b) はない。

以上から、条件を満たす a , b を座標平面上の点 (a, b) として図示すると、右図の斜線部分のようになる。
ただし、境界線を含まない。



- [7] 次の問いに答えよ。ただし、 $0.3010 < \log_{10} 2 < 0.3011$ であることは用いてよい。

- (1) 100桁以下の自然数で、2以外の素因数をもたないものの個数を求めよ。
- (2) 100桁の自然数で、2と5以外の素因数をもたないものの個数を求めよ。

解答 (1) 333個 (2) 476個

解説

(1) $2^n < 10^{100}$ を満たす0以上の整数 n の個数を求める。

$2^n < 10^{100}$ の両辺の常用対数をとると

$$\log_{10} 2^n < \log_{10} 10^{100} \quad \text{すなわち} \quad n \log_{10} 2 < 100$$

$$\text{ゆえに } n < \frac{100}{\log_{10} 2} \quad \dots \dots \text{ ①}$$

$$0.3010 < \log_{10} 2 < 0.3011 \text{ から } \frac{100}{0.3011} < \frac{100}{\log_{10} 2} < \frac{100}{0.3010}$$

$$\frac{100}{0.3011} = 332.1\dots, \frac{100}{0.3010} = 332.2\dots \text{ であるから, } 0 \leq n \leq 332 \text{ の範囲の整数 } n \text{ は不等式 ①を満たす。}$$

$$\text{その個数を求めると } 332 - 0 + 1 = 333 \text{ (個)}$$

(2) 100桁の自然数で、2と5以外の素因数をもたないものの個数は、

$10^{99} \leq 2^m 5^n < 10^{100} \dots \dots \text{ ②} \text{ を満たす0以上の整数 } m, n \text{ の組 } (m, n) \text{ の個数である。}$

[1] $m \geq n$ のとき

$n \geq 100$ とすると、 $m \geq 100$ であるが、このとき、 $2^m 5^n \geq 2^{100} \cdot 5^{100}$ となり、 $2^m 5^n < 10^{100}$ を満たさない。

ゆえに $n = 0, 1, 2, \dots, 99$

②の両辺を 10^n で割ると $10^{99-n} \leq 2^{m-n} < 10^{100-n} \dots \dots \text{ ③}$

この不等式を満たす (m, n) の組の個数は、 $(100-n)$ 桁の自然数で、2以外の素因数をもたないものの個数を表している。

$n = 0, 1, 2, \dots, 99$ であるから、③を満たす (m, n) の組の個数は、100桁以下の自然数で、2以外の素因数をもたないものの個数と同じである。

その個数は、(1)から 333 個

[2] $m \leq n$ のとき

[1] と同様に考えて、②の両辺を 10^m で割ると

$$10^{99-m} \leq 5^{n-m} < 10^{100-m} \dots \dots \text{ ④}$$

ただし $m = 0, 1, 2, \dots, 99$

④を満たす (m, n) の組の個数は、100桁以下の自然数で、5以外の素因数をもたないものの個数、すなわち、 $5^m < 10^{100}$ を満たす0以上の整数 m の個数と同じである。

$5^m < 10^{100}$ の両辺の常用対数をとると

$$\log_{10} 5^m < \log_{10} 10^{100} \quad \text{ゆえに } m(1 - \log_{10} 2) < 100$$

$$\text{よって } m < \frac{100}{1 - \log_{10} 2} \quad \dots \dots \text{ ⑤}$$

$0.3010 < \log_{10} 2 < 0.3011$ であるから、 $1 - 0.3011 < 1 - \log_{10} 2 < 1 - 0.3010$ より

$$\frac{100}{0.6990} < \frac{100}{1 - \log_{10} 2} < \frac{100}{0.6989}$$

$$\frac{100}{0.6990} = 143.06\dots, \frac{100}{0.6989} = 143.08\dots \text{ であるから, } 0 \leq m \leq 143 \text{ の範囲の整数 } m$$

は、不等式 ⑤を満たす。

その個数は $143 - 0 + 1 = 144$ (個)

[1], [2]では、 $m = n = 99$ すなわち $2^{99} \cdot 5^{99} = 10^{99}$ の場合を重複して数えているから、求める個数は $333 + 144 - 1 = 476$ (個)